

■下記の目標については、主として次に示した対応する科目等によって到達をめざすことになります。

目標到達の確認指標	対応する科目等	関連する科目
■A1 生徒理解の重要性や、教員が担う責任の重さを理解している。	教職教育論	全科目
■A2 憲法、教育基本法など、学校教育に関する基本的な法律の趣旨を理解している。	日本国憲法	教育行政学概論 I・II
■A3 人権教育、特別支援教育、民族教育などについて、基本的な知識を身につけている。	教育実習直前オリエンテーション	道徳教育論
■A4 個々の生徒の特性や状況に応じた対応を修得している。	教育心理学 I・II・III 生徒指導論 生徒指導の精神と具体的方策 教育相談	
■A5 歴史的かつ体系的な視点から、現代社会における教職の置かれた状況を理解している。	比較教育学/教育学概論 I/教育人間学概論 I 比較教育制度論/教育社会学概論 I/教育行政学概論 I・II/教育学概論 II	
■A6 教職の意義や役割、職務内容、生徒に対する責務等を理解している。	教職教育論	
■A7 生徒を一つの学級集団としてまとめていく手法を身につけている。生徒の特性や心身の状況を把握した上で学級経営案を作成することができる。	特別活動の理論と実践 教育相談	道徳教育論
■A8 学級担任の役割や実務、他の教職員との協力の在り方等を修得している。	教職教育論 特別活動の理論と実践	
■A9 他の教職員と協力した校務運営の重要性を理解している。学校組織の一員として、独善的にならず、協調性や柔軟性を持って、校務の運営に当たる必要性を理解している。	教職教育論 教育相談	
■A10 保護者や地域との連携・協力の重要性を理解している。保護者や地域の関係者の意見・要望に耳を傾けるとともに、連携・協力しながら、課題に対処することの重要性を理解している。	教職教育論 教育相談	

■ポートフォリオには、次のような成果資料を残しましょう（下線部は必須）。

- 生徒の発達や特別なニーズなどに関するレポート（A1、A4）
- 生徒に関する観察記録（A1、A4） ※生徒の個人情報を記載しないこと。
- 人権保障に関する考察レポート（A2、A3）
- 教師の役割、学校組織などに関するレポート（A5、A6、A7、A8、A9、A10）
- 先行する実践事例に関するレポート（A6 など）
- 学級経営案（生徒理解や学校のあり方に関する考察に裏付けられたもの）（A6 ほか）